



|病|院|の|理|念|

私たちは今、三つの「想い」を育んでいます。

- 1.患者さんへの「想い」
温もりと対話のある医療を実践します。
- 2.地域社会への「想い」
地域に有用な医療機関として社会に貢献します。
- 3.病院への「想い」
良質な医療を提供し、信頼される病院を目指します。
これが私たち西美濃厚生病院の理念です。



目次

- 岐阜県厚生農業協同組合連合会
経営管理委員会会長
堀尾 茂之 「年頭のご挨拶」
- 病院長
飯田 辰美 「平成30年を迎えて」
- 薬局長
岡田 美智代 「インフルエンザについて」
- 糖尿病教室のご案内
- 外来診療担当医一覧表

年頭のご挨拶



岐阜県厚生農業協同組合連合会
経営管理委員会会長

堀尾 茂之

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、病院事業ならびに家庭配置薬事業など本会事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。平成30年の年頭にあたり、皆様に一言ご挨拶申し上げます。

2000年に世界保健機構(WHO)が健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間)を提唱して以来、寿命を伸ばすだけでなく、いかに健康に生活できる期間を伸ばすかに関心が高まっています。特に、行政機関等では高齢者を対象とした介護予防活動などが積極的に推進されています。また、経済産業省は現役世代からの健康づくりを推進するとして健康経営を宣言する企業を増やす取り組みを進めています。こうした中、本会は、疾病の早期発見・早期治療を図るべく数十年来、健康管理活動に積極的に取り組んできました。昨年度は、最新鋭の乳房検診車

や全国初の住民・企業検診向けの経鼻内視鏡検診車の配備、健康教育活動の推進など、組合員ならびに地域住民の保健予防活動の向上に努めました。

②

さて、少子高齢化の進展とともに地方の過疎化が危惧されています。また、団塊の世代の方が75歳を迎える2025年に向けて策定された本県の地域医療構想は、現行の病床数より3千床程少なくとも医療需要に対応できるとされています。一方、病院勤務医師の地方偏在が著しく、本県の病院における人口10万人あたりの医師数は年々増加傾向にあります。137人(平成28年度)で全国46位と依然厳しい状況にあります。今後は、県内5医療圏毎に開催される地域医療調整会議で議論を重ね、病床再編・病院統合などによる病院規模の適正化や医療資源の効率化が進むと予測されます。

本年4月の診療・介護報酬改定については、薬価部分が大幅に引き下げられる一方、本体部分については微増となる見通しではありますが、既に人材確保や働き方の見直しなど病院運営には厳しい環境が続くと想定されます。

医療を取り巻く環境は非常に厳しい状況ではありますが、本会は地域の中核病院として地域に必要な医療を継続的かつ安定的に提供できるように役職員一丸となって取り組む所存でございます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心より祈念申し上げますとともに、引き続き、本会事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



病院長
事務局長
副院長
副院長
副院長
看護部長

飯田辰美
佐藤義勝
岡野学二
西脇伸二
前田晃男
高木良里子
職員一同

新春を迎え
皆様のご健康と
ご多幸を
心よりお祈り
申し上げます

謹んで新春の
お慶びを
申し上げます

平成30年を迎えて



西美濃厚生病院 病院長

飯田 辰美

新春を寿ぎ、心よりお喜び申し上げます。平成30年も無事明けて、皆様方におかれましては健やかな一年が過ごせますよう心より祈念いたしております。堀尾茂之厚生連会長・藤井歳也厚生連理事長のもと職員一丸となって、地域医療に邁進致す所存であります。

昨年のキーワードは北〇〇、トランプ氏、相撲でした。東アジアの緊張度は増す一方で、加えてアメリカ・韓国・アフリカ諸国などの首領交代が相次ぎました。一方、日本・ロシア・中国などでは首領の地盤がより強化され、長期政権が盤石となり、株価ばかりが上昇しつつあります。

昨年も今年も、目標は「地診地療」と安全安心を担保できる7対1看護基準を維持する医療の継続です。看護必要度25%以上の規定をクリアし、今しばらくこの看護基準を継続し、西濃地域の医療に貢献できそうです。一昨年の電子カルテの導入により、最初は戸惑いましたが、全職員がスムーズに使いこなせるようになり、IT世代の患者様・医療者に遺漏なく情報伝達ができ、受診しやすく・医療しやすい環境が整ってきました。近隣の先生方とも情報伝達がスムーズになりつつあります。

医療介護報酬ダブル改訂の年で、医療の厳しさの増す年ではありますが、この変革を好機に転じ、新たな変革を生み出す年にもしたいと願っております。

日本の人口減は地方でより加速され、西濃圏域でもその傾向は例外ではありません。しかし、75歳以上の高齢者人口は逆に地方で増加が著しく、人口減を受けて、病床の削減・在宅介護への転換と言われますが、現状は、有病率の高い高齢者が激増し、医療病床のニーズが上昇し、急性期病床の急激な削減に合わない部分も生じております。地域医療・介護のニーズは急性期医療から在宅介護まで幅広くあって、ある領域に特化するのには、大都会の施設では効率的かもしれませんが、移動手段の少ない地域の人たちや施設としては、極めて不便で、非効率のように思えます。

養老改元1300年祭も盛会のうちに行われ、高速道路・養老インターができて、移動手段や道路網が整備されてきました。移動時間は短縮され、日本も地球も狭くなりました。ところが車にも乗れない、家族も近くにいない高齢者にとって、目の前の高速道路の恩恵はなかなか届きません。こうした高齢者が急激に増加し、こうした高齢者を支える若者が減少するなかで、医療は対応を迫られているわけでありです。急性期・慢性期という役割分担の一言でかたづけられない身近で気軽に利用出来る幅広い医療が必要です。現実ではこうしたニーズを持ったお年寄りが増加しています。さらには若年層の住民の方でも、医療や介護や福祉施設の充実があれば、養老で暮らしたいというデータも頂いております。こうしたニーズに対応するのが西美濃厚生病院なのであります。



今年も「夢と希望と目標」をむねに、15診療科315床、西南濃地区の基幹病院として、多くの専門医・専門スタッフ、最新機器を有する急性期病院として地域医療を担ってゆきます。知識・技術の研鑽を行いつつ、診察枠の増加などスタッフの充実にも努めてまいります。胃癌のABC検診・全国に先駆けて内視鏡検診車・健診センターによる早期診断のみならず、内視鏡センターでの低侵襲な内視鏡治療も充実してきました。さらに電子カルテ化で、情報共有がしやすく、放射線科医師の専門的な高い診断能の援助も軌道に乗りつつあります。

さらには地域に密着して、救急患者さんの受け入れをよりスムーズにできるよう、一般急性期病床はフル稼働できる体制を維持しています。高齢や病状の変化により、療養施設での生活が難しくなった方には、地域包括ケア病棟がいつでも受け入れ体制を整えています。さらに長期の療養を要する方には療養病床での、柔軟な入院治療も可能です。在宅の強い味方、訪問看護センターも活発に動いています。

近隣の医療機関と連携し、先進医療機器を共同活用していただき、救急や健診活動や訪問看護など地域とつながる多様な医療活動にもつなげて行ければと今年も頑張っております。3大疾病である癌に立ち向かい、各科で癌専門家を有しています。癌治療認定医機構認定施設として癌治療にも引き続き力を入れています。

もっとも手厚い7対1看護で、安全を担保した急性期医療を軸に、地元で一貫した医療が受けられること、すなわち「地診地療」を今年も展開します。これこそが患者様・医療者双方に安心感・信頼感・自信をもたらします。人材・病院・地域医療のバランスのとれた進歩を職員一同日々目指しております。本年もどうぞよろしく願いいたします。



糖尿病教室のご案内

健診センター 3階 講義室

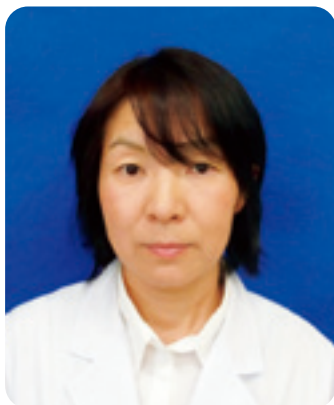
開始時間 11:30～

糖尿病教室の目的

- 1.正しい知識を身につける
- 2.血糖コントロールのための治療法を確認
- 3.自分の生活を振り返り、問題に気づき、改善策を考える
- 4.合併症の進行度をチェック
- 5.家族に協力と理解を得る
- 6.同じ病気の仲間と考え、治療の意欲と励みにする

| 月/日 | 内容 | 担当 |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 平成30年 1/25 (木) | ランチバイキング (参加費600円/要予約) ご自宅で使用しているお茶碗の持参をお勧めします (食事前後に血糖測定を行います) 簡単にできる運動の実践 (動きやすい服装で) | 管理栄養士 理学療法士 |

インフルエンザについて



薬局長

岡田 美智代

寒くなり、空気が乾燥するとインフルエンザが流行します。もし、急に38度以上の熱が出て、咳やのどの痛み、全身の倦怠感を伴うなどインフルエンザが疑われる症状が出た場合には、医療機関を受診しましょう。

感染防止について

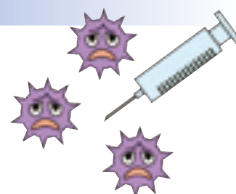
くしゃみや咳が出ている間はマスクを着用し、使用後のマスクは放置せず、ごみ箱に捨てましょう。マスクを着用していても、鼻の部分に隙間があったり、あごの部分が出たりしていると、効果がありません。鼻と口の両方を確実に覆い、正しい方法で着用しましょう。



くしゃみや咳などを押さえた手から、ドアノブなど周囲の物にウイルスを付着させたりしないために、手洗いを心がけましょう。

予防接種について

インフルエンザを発病した後、多くの方は1週間程度で回復しますが、中には肺炎や脳症等の重い合併症が現れ、重症化してしまう方もいます。インフルエンザワクチンを打つことで、発病の可能性を減らすことができ、また最も大きな効果として、重症化を予防することが期待できます。 ※今シーズンはワクチンの不足のため、皆様にたいへんご迷惑をおかけしました。



インフルエンザの治療薬

抗インフルエンザウイルス薬の服用を適切な時期（発症から48時間以内）に開始すると、発熱期間は通常1～2日間短縮され、鼻やのどからのウイルス排出量も減少します。効果的な使用のためには用法、用量、期間（服用する日数）を守ることが重要です。

- オセルタミビルリン酸塩（商品名：タミフル）：1日2回 飲み薬
- ザナミビル水和物（商品名：リレンザ）：1日2回 吸入薬
- ラニナミビルオクタン酸エステル水和物（商品名：イナビル）：1回 吸入薬
- ペラミビル水和物（商品名：ラビアクタ）：1回 点滴

抗インフルエンザウイルス薬の服用後に、転落死を含む異常行動について



インフルエンザにかかった際は、抗インフルエンザウイルス薬の種類や服用の有無にかかわらず、異常行動が報告されています。

小児・未成年者がインフルエンザにかかり、自宅で療養する場合は、抗インフルエンザウイルス薬の種類や服用の有無によらず、インフルエンザと診断され治療が開始された後、少なくとも2日間は、保護者等は小児・未成年者を一人にしないことを原則としてください。

◎特に子供の場合、インフルエンザにかかった時点で異常行動の可能性を考え、十分な対策をとるように心がけてください。

私たち薬剤師は「医療の質の向上・医療安全の確保」を基本方針として業務に取り組み、患者様へのサービス向上に努めています。

ところで、薬剤師を目指す学生さんは、医療・保健・福祉等における社会的ニーズに貢献できる薬剤師育成の観点から、大学での学びが4年間から6年間となり、卒業時まで事前に病院や調剤薬局の医療現場で、実務実習をしなければなりません。

実践的な能力を培うため、当院においても今年度より、学生さんを受け入れ、約2ヶ月半一緒に勉強していただいています。

私たちは、今後も、患者様の身近に存在する薬剤師を目指して参ります。



平成29年11月 薬学部の学生さんと一緒に

外来診療担当医一覧表

受付時間 午前8時30分～午前11時30分 ※救急の場合はこの限りではありません。 平成30年1月1日現在

| 診療科 | 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|--------|---------|----------------------|----------------------|-------------------------------------|--------------------------|-------------------------------------|
| 内科 | 1 診 | 島 山 | 生 駒 | 西 脇 | 若 山 | 林 |
| | 2 診 | 西 脇 | 岩 下 | 中 村 | 林 | 中 村 |
| | 3 診 | 前 田 | 前 田 | 馬 場 | 西 脇 | 前 田 |
| | 4 診 | 林 | 島 山 | 岩 下 | 島 山 | 岩 下 |
| | 5 診(初診) | 岩 下 | 西 脇 | 林 | 前 田 | 島 山 |
| | 循環器内科 | 大学医師 8:30～11:00 | 大学医師 8:30～11:00 | 代務医師 8:30～11:00 | | |
| | 禁煙外来 | | | | | 前 田 (予約制) |
| 外科 | 1 診 | 飯 田 | 二 村 | 飯 田 | 飯 田 | 二 村 |
| | 2 診 | 岡 田 | 岡 田 | 岡 田 | 二 村 | 岡 田 |
| 整形外科 | 1 診 | 熊 澤 (予約制) | 馬 場 | リウマチ外来 | 熊 澤 (予約制) | 四 戸 |
| | 2 診 | 馬 場 | 熊 澤 | 四 戸 | 四 戸 | 馬 場 |
| 小児科 | 午前 | 井 上 | 井 上 | 井 上 | 井 上 | 井 上 |
| | 午後 | 予防接種 (予約制) | | 予防接種 (予約制) | | |
| 眼科 | 午前 | 松 原 | 松 原 | 松 原 | 松 原 | 松 原 |
| | 緑内障外来 | | | | | 澤 田 9:30～11:30 (第1・4・5金曜日) |
| | 午後 | | | | 学 童 外 来 (15:30～16:30) | |
| 耳鼻咽喉科 | | 大学医師 (9:00～11:00) | 大学医師 (9:00～11:00) | | 大学医師 (9:00～11:00) | |
| 婦人科 | | | | 大学医師 午前(予約制) | | 代務医師 午前(予約制) |
| 皮膚科 | | | | 大学医師 ※変更となる場合が ありますのでお問合せください | | 大学医師 ※変更となる場合が ありますのでお問合せください |
| 泌尿器科 | | 岡 野 | 大学医師 | 岡 野 | 岡 野 | 岡 野 |
| 麻酔科 | | 濱 屋 | 濱 屋 | 濱 屋 | 濱 屋 | 濱 屋 |
| 胸部外科 | | | | | 大学医師 午後第2・4 | |
| 脳神経外科 | | | | 大学医師 午後(予約制) | | |
| 歯科口腔外科 | 1 診 | 杉 山 | 杉 山 | 杉 山 | 杉 山 | 杉 山 |
| | 2 診 | 大学医師 | | | | |

休診日／土曜・日曜・祝日・年末年始 ※毎月、医事課窓口に保険証のご提示をお願いします。

当院では
各種健診を
行っています。
お気軽にお尋ね
ください。

*年に一度はご自分の健康状態を把握するために、
健康診断を受診しましょう。

- ・入院ドック(一泊二日ドック)
- ・外来ドック(半日ドック)
- ・肺がんドック
- ・各種定期健診

お問い合わせ
地域保健課まで
月曜～金曜 8:30～17:00
TEL.0584-33-2175
FAX.0584-33-2176

*健診終了後、ご希望の方を対象に保健師・管理栄養士による生活指導を行っています。
ご希望の方は受付の際にお申し出ください。

看護師募集中

☎0584-32-1161

詳しくは病院企画総務課まで
お尋ねください。

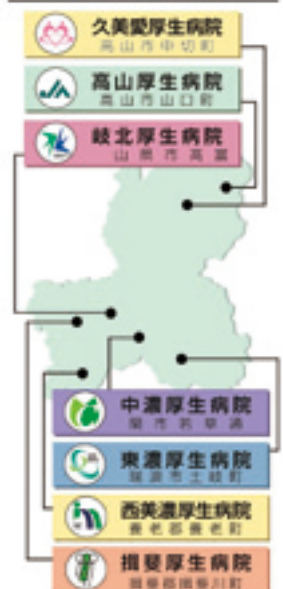
ボランティア募集中

ボランティアの方を
募集します。

詳しくは病院企画総務課まで
お尋ねください。



岐阜県厚生連病院所在地



発行 西美濃厚生病院 ☎0584-32-1161
〒503-1394 岐阜県養老郡養老町押越986
ホームページアドレス <http://www.nishimino.gfkosei.or.jp/>